

2023年9月

関係機関長 殿

日本医学会

第34回日本医学会公開フォーラムの開催について（案内）

本会では常時活動の一環として、市民を対象とした公開フォーラムを開催し、多くの方々に昨今の医学・医療をお伝えし交流に努めております。今回は別紙のとおり開催いたします。

つきましては、医療機関等では、診療待合室などにご掲示いただき、広く一般市民の方々にもご周知頂きますようお願い申し上げます。

また、その他の機関では、多くの方々の目に触れるような場所にご掲示頂きたくお願い申し上げます。

なお、ポスターとプログラムの掲示・配布をお願い申し上げますと共に、貴機関誌にもご掲載いただけますようご高配のほどお願い申し上げます。

日本医学会 TEL03-3946-2121 (代)  
内線 4260~61  
Fax03-3942-6517 (代)

# 女性医療を取り巻く課題

総司会 加藤 聖子 (日本産科婦人科学会理事長／九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学分野教授)  
水主川 純 (東京女子医科大学産婦人科学講座産科学分野教授・基幹分野長)

- 13:00 開会の挨拶
- 13:05 序論『セクシャル・リプロダクティブヘルス／ライツ普及推進宣言』  
加藤 聖子 (日本産科婦人科学会理事長／九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学分野教授)
- 13:15 世界のセクシャル・リプロダクティブヘルス／ライツから見た人工妊娠中絶問題  
木村 正 (日本医学会幹事／大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学講座教授)
- 13:45 生殖医療に関する倫理的課題—公的プラットフォーム設立の必要性  
鈴木 直 (聖マリアンナ医科大学産婦人科学主任教授)
- 14:15 プレコンセプションケア：母性内科の立場から  
村島 温子 (国立成育医療研究センター妊娠と薬情報センターセンター長／日本母性内科学会理事長)
- 14:45 プレコンセプションケア：産婦人科の立場から  
水主川 純 (東京女子医科大学産婦人科学講座産科学分野教授・基幹分野長)
- 15:15 周産期医療の現状と課題  
田中 守 (慶應義塾大学医学部産婦人科教授)
- 15:45 休憩
- 16:00 総合討論 (司会) 加藤 聖子、水主川 純
- 17:00 閉会の挨拶 磯 博康 (日本医学会副会長)
- 17:05 終了

**入場無料**  
事前登録制

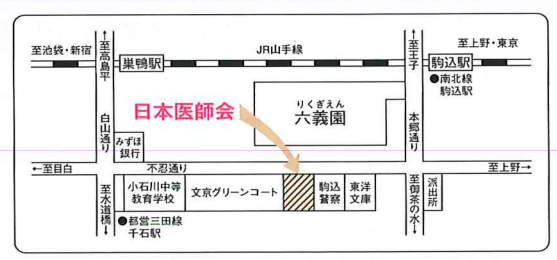
2023年

日時 **11月25日** 土 開始時間 13:00 終了時間 17:05

場所 **日本医師会館 大講堂**  
〒113-8621 文京区本駒込2-28-16 TEL:03-3946-2121 (代)

主催：日本医学会  
後援：日本医師会 NHK 読売新聞社  
組織委員：加藤 聖子 (日本産科婦人科学会理事長／九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学分野教授)  
水主川 純 (東京女子医科大学産婦人科学講座産科学分野教授・基幹分野長)

参加費：無料 出席者は討論に参加できます。  
参加方法<3方法>：FAX送信・郵便はがき・日本医学会ホームページ登録  
申込時の必要項目：氏名・ふりがな、住所、電話、参加者区分(①医師、②メディカルスタッフ、③製薬関係、④報道関係、⑤その他 のいずれかを明記)  
※氏名、住所等の個人情報は、入場券の送付に使用させていただきます。第三者に提供することはありません。  
※QRコード対応機種は右のQRコードより簡単に申込できます。  
入場券：参加申し込み後、10日以内に本会より送付します。  
締め切り：先着250名(250名に達した場合には、入場券は送付いたしません)  
問い合わせ先：日本医学会 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内  
TEL:03-3946-2121 (代) FAX:03-3942-6517  
URL: <https://jams.med.or.jp/>



- JR山手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
- 東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
- 都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分

日本医学生涯教育制度(ただし、医師のみ)  
本フォーラムでは、生涯教育制度のカリキュラムコード71(流・早産および満期産)と3.5単位が付与されます。生涯教育制度の単位等を希望する医師の方は、参加申込の際に医籍登録番号、所属郡市区医師会名をご記入下さい。記入がない場合、単位等の付与は行いません。

**日本医学会**

日本医学会創立120周年記念サイト

式典・シンポジウムのオンデマンド配信はこちらから

